

平成 24 年 10 月 26 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄  
(コード 2388 大証 J A S D A Q 市場)  
問合せ先 取締役 庄司 友彦  
(TEL 03 - 6225 - 2207)

## Group Lease PCL.における事業説明会実施のお知らせ

当社グループで東南アジアにおいてファイナンス事業を行う Group Lease PCL. (以下 G L) は平成 24 年 10 月 25 日、タイ証券取引所 (SET) においてアナリスト及びメディア向けに事業説明会を行いました。成長する ASEAN 市場の消費を取り込み、現在 10 万台超の事業規模を 2015 年には 100 万台にするという意欲的な事業目標などが発表され、多くのメディアから強い関心が寄せられました。

### ◆2015 年までに現在のポートフォリオを 10 倍、100 万台に拡大へ

この度の説明会において、G L の代表取締役会長兼 CEO である此下益司は事業規模を飛躍的に拡大する方針を発表致しました。従来 10 万台のポートフォリオ (ファイナンス取扱高) であった事業目標として 2015 年に 100 万台の達成を目指すものとしています。

従来からタイ国内においてオートバイファイナンスを手がけてきた G L は、タイ市場においても昨今急速に新規契約数を増加させておりますが、2012 年 10 月よりカンボジアに進出、さらに経済発展の続く ASEAN 全域へと営業地域を広げることで急速に事業が拡大することを見込んでおります。



メディアの質問に答える  
此下益司 代表取締役兼 CEO

### ◆タイ市場で進行する急成長に加え、カンボジア市場での圧倒的な優位性が原動力に



事業説明会においては、G L の子会社でカンボジアにおいてファイナンス事業を展開する GL Finance PLC. (以下 GLF) が、カンボジアでの最初のオートバイファイナンス会社であり、非常に有望な市場を有していることが解説されました。GLF は同国のオートバイ新車販売の約 96% を占める Honda ブランドの公認ディーラーにおけるファイナンスの取り扱いで 7 年におよぶ独占権を取得しています。「HONDA の店に立ち寄る全てのカンボジアの顧客に対して、当社はファイナンスを提供することができることになる」と此下は説明しております。

説明会の行われたタイ証券取引所 (SET)

「タイ市場でのシェア拡大が進んでいることで、すでに当社の事業状況は月間の新規契約数が前年比で2倍になる水準に達しており、来年以降は月間1万台の水準を目指す段階にある。結果タイ国内において現在約10万台である当社のポートフォリオは、今後3年に大幅に伸びることを見込んでいる。圧倒的な成長余地を持つカンボジア市場の潜在的な需要をさらに取り込むことになる」

カンボジア市場の潜在需要は、同国経済が急速に発展する一方で、オートバイの保有率が未だ現在約8人に1人という低い水準にあることから推し量られます。GLFは今後数年で4人に1台の水準にまで到達するのは確実と見ており、その需要を加速し顕在化するためにGLFのファイナンスサービスが、非常に重要な役割を果たすと考えるものです。

タイ国内でファイナンス事業を展開してきたGLの強みは、新規顧客からのファイナンスの申し込みに対し、スピーディで洗練された審査システムを通じて顧客に短時間でサービスを提供できることや、契約後のアフターサービスが非常に充実していることにあります。オートバイファイナンス事業にとり、それらに加えてメーカーやディーラーからの営業の協力が非常に重要な要因となります。最大手のメーカーと公認ディーラーとの間で、強い協力関係をもって事業展開を進めることとなった市場ではさらに大きな強みを得ることになります。恵まれた機会を最大に活用するため、GLは2012年内においての新市場開拓をカンボジアに限定、同国に資源を集中する予定としました。



#### ◆ベトナム・インドネシア等での買収による新市場進出を計画

さらに今後のさらなる成長を追及する観点から、GLは今後のさらなる新市場への進出方針を解説しました。ASEAN域内で急成長する2大市場であるベトナムとインドネシアについては、中堅クラスの同業他社に買収候補があり、株式の取得を通じた新市場進出を検討していることが説明されました。また同時にラオスおよびミャンマーにおいても、進出を検討していることを明らかにしました。

契約数の急拡大が見込まれるタイとカンボジアにくわえて、ベトナムとインドネシアでの買収と複数の市場での成長を追求することでGLは2015年の100万台のポートフォリオを達成することを目指します。

#### ◆「ARFC Vision」の実現へ

「100万台のポートフォリオに至る過程で、当社はASEAN市場におけるオートバイファイナンスのリーディングカンパニーとなることを目指したARFC Vision(ASEAN Regional Finance Company Vision)を実現することとなります。もちろん同時に重要な顧客基盤を確立することで当社は将来にわたって高い収益性を確立することとなります。そしてARFCとしての事業体制を確立した後は、オートバイファイナンスのみならずさまざまなプロダクトを提供することになるでしょう。さまざまな金融商品を通じ当社はASEANにおける巨大なマイクロファイナンス市場を開拓していくことを目指しています」此下は力強く語りました。

当社グループは東南アジアにおけるファイナンス事業を成長のひとつの核として、今後も積極的に事業開拓と企業価値向上に取り組んでまいります。今後とも株主および関連の皆様のご理解、ご支援をいただけますようお願いいたします。



以上